



起こせ!ボランティア・トルネード! ありがとうございます!

田上中学校だより

この学校だよりは、本校HPにてカラー版を公開中です

令和4(2022)年12月14日発行 第12号

<学校教育目標>

- たくましい生徒
- なかのよい生徒
- かんがえる生徒
- みずから行う生徒

何故ならきみが未来だから

『未来へ』という谷川俊太郎さんの詩があります。次に紹介します。

未来へ

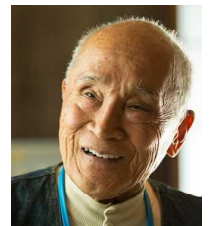
道ばたのこのスミレが今日咲くまでに
どれだけの時が必要だったことだろう
この形この色この香りは計り知れぬ過去から来た

遠く地平へと続くこの道ができるまでに
どれだけのけものが人々が通ったことだろう
足元の土に無数の生と死が埋もれている

照りつけるこの太陽がいつか冷え切るまでに
目に見えないどんな力が働くのだろう
私たちもまたその力によって生まれてきた

人は限りないものを知ることはできない
だが人はそれを生きることができる
限りある日々の彼方を見つめて

未だ来ないものを人は待ちながら創っていく
誰もきみに未来を贈ることはできない
何故ならきみが未来だから



▲谷川俊太郎さん

悠久の時の流れの中で、これまでも、そして、これからも、人は「未だ来ないもの」をそれぞれに創っていきます。それは、誰かがしつらえてくれるものでも、誰かによって与えられるものでもありません。それは、「きみ」自身によって創っていくものなのだ、と谷川さんは言うのです。若いみなさんへの力強いエールのように私には感じます。ここまで学び、経験し、誰かに支えられながら、誰かを支えながら生きてきたこの道。ひとつ前へとその一歩を踏み出そうとするあなたこそが、「未来」なのです。

2022年が終わろうとしています。ここまでの歩みを静かに振り返り、2023年を力強くスタートさせるための確かな「節目」としましょう。

今こそ「平和」について深く学ぶとき

1年、2年ともに、それぞれ校外学習を実施し、戦争がいかに人権を踏みにじるものであるか、平和のために私たちが考えなければならないことは何なのかなど、戦時中の人々の生活や人々の思いに触れながら、深く考える機会とすることができました。

年末年始のおうちの団らんの際に、今回学んだことについてご家族で共有していただき、創るべき「未来」について、ともに考え合う場を持っていただけるとありがたいです。



▲1年「ピース大阪」での学習



▲2年「滋賀県平和祈念館」での学習



年末・年始の予定

- 12月23日(金) 2学期終業式
完全下校 12:00
- 26日(月) アンサンブルコンテスト地区予選
29日(木)～3日(火)
年末年始の休校日
- 1月10日(火) 3学期始業式
身体測定 完全下校 13:00
- 11日(水) 3限までの授業
完全下校 14:30
- 12日(木) 各学年とも実力テスト
給食スタート 部停

※このあとの1月の予定については、学校だより第13号でお知らせします。

中学生にいったい何ができるだろう!?

～ 災害時こそ、なおさら人の役に立ちたい、地域を支えたい ～

学校夢づくりプロジェクト『起こせ!ボランティア・トルネード!』の集大成として、12月3日(土)に、校庭にある「かまどベンチ」を使って、いざという災害時に備えて、生徒ボランティア20名による「すいとん」の炊き出し(生徒による災害ボランティア・プチ体験)を行いました。近隣にお住まいの方など、たくさんご来校いただき、災害時を想定した活動に参加していただきました。



▲マスコットキャラクター「ランティ」



◀ふたつのお鍋の食べ比べも!



▲新免営農組合様をはじめ、近隣にお住まいの7軒の皆様より、すいとんの具材として、大根・白菜・人参・里芋・キャベツ・さつまいも・手づくり味噌をいただきました。おかげさまで、「感謝の思い」を隠し味にしたすいとんづくりにチャレンジすることができました。さつまいもは、かまどベンチで焼き芋にしてみました。お力添えをいただき、まことにありがとうございました。



当日、ご来校いただいた地域の方に、生徒による簡単なインタビューをさせていただきました。▶

インタビュー項目は、次の3つでした。

- ①おうちでは、日頃から地震や水害などに備えて、何か取り組んでおられることや意識しておられることなどはありますか?
- ②災害が発生した時、中学生がお役に立てることは何だと思えますか?
- ③私たち中学生が地域でできるボランティアについて、どんなことができると思いますか?

地域みなさんとインタビューを通じてお話しする機会が持てたことは、生徒にとってとても貴重なものとなりました。聞き取らせていただいたことを、今後に役立てたいと考えています。



▲11月25日(金)に、近隣にお住まいの方あてに「ご案内のちらし」を10名の1・2年生のボランティアが配り歩きました。

この活動をもって、本年度の「学校夢づくりプロジェクト」の取り組みは、終了となります。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。ボランティア活動の総件数15件、のべ124名の生徒が自主的・自発的な活動にチャレンジできました。田上中学校は、今後もいっそう「夢」づくり、「未来」づくりを推進し、地域とともにある学校をめざして取り組んでまいります。

(学校長)